

広報

ぼし

キラキラ☆たまみず

平成24年9月25日
第15号

発行
[玉水まちづくり協議会]

より快適に、より使いやすくなった「玉水会館」

もう、一度は、「玉水会館」をのぞいていただけましたでしょうか。

去る、4月に玉水会館の改修が終わり、以前とは比べものにならないほど使いやすくなりました。右の写真は調理室の様子ですが、清潔で調度品も新しくなり、皆様に使っていただけるのを待っています。

また、8月からは事務員さん（郡家の柄谷里美さん）にも常駐していただけるようになり、玉水会館の運営もとてもスムーズに進められるようになってきました。各種会合に関係する方々だけでなく、玉水会館で活動されているサークルの皆さん方にも喜んでいただいている。



[とても使い勝手のよい調理室]



お知らせ

このたびの改修を機に、公衆電話は撤去されましたが、事務室には新しい電話が設置されました。何かの折には、ご利用下さい。近々、ホームページも開設する予定です。

玉水会館 ☎ (079)506-3163

すっきり整理され、とても使いやすく改善された受け付けです。

特に、1ヶ月の活動予定表は大変見やすく、玉水会館を利用しておられる方々には好評を得ています。

今後の活動予定をお知らせします

○ [楽しい果樹栽培講習会]

10月2日（火）午後7時30分より 玉水会館

「栗・梅・桃・さんしょう」などの果樹の栽培について、学べる講習会です。日々の作業等でお困りの方や、これから取り組んでみようかなと考えておられている方には、参考になることが多い講習会になると思います。
ぜひ、ご参加下さい。



○ [城北地区親睦運動会]

10月28日（日）午前9時より

城北小学校・運動場

今年も、和太鼓演奏を計画しています。運動会はもちろんのこと、和太鼓の演奏もお楽しみ下さい。



○ [城北地区人権・同和教育研究大会]

11月10日（土）午後7時30分より 玉水会館

毎年、城北小学校区で行われています。

人権・同和研修と耳にしますと、多くの方々が二の足を踏まれる傾向にあります。誰にとりましても大切な内容が含まれています。今回は、認知症について学習します。これまで参加されたことのない方も、一度のぞいてみて下さい。きっと、得るものがあることでしょう。

○ [城北小学校オープンスクール]

11月15日（木） 城北小学校

今年度で、城北小学校の歴史はひとまず閉じられます。その意味でも、最後になる城北小学校の子どもたちの学習の様子をぜひご覧下さい。

今年も、送迎用のバスが出ますので、それも合わせてご利用下さい。

○ [三世代交流

グランドゴルフ大会]

11月17日（土）午前9時より

城北小学校・運動場

楽しいグランドゴルフとおいしい昼食で、すてきなひと時をお過ごし下さい。



6月1日より、

城北のまちづくりについて「考える会」を始めました。

9月1日の開催で、4回を数えることができました。その間、参加者の方々から、甘口や辛口のご意見をたくさんいただきました。少し紹介します。

- ・子どもたちの声が聞こえるまちづくりを。
- ・夏祭りのようなイベントを企画し、地域の活性化につなげたい。
- ・サイクリング道路を整備し、町めぐりをしたい。
- ・地域のよいところを見つけ、地図に表しPRを行っては。
- ・トラクターの試乗会を計画し、子どもたちに楽しんでもらう。などなど



回を追うごとに参加者も増え、活発な討議が重ねられました。

そして、まずは、**地図作り**に取り組んでいくことになりました。地域の再発見とPR、子どもたちも巻き込んでの活動が可能という理由からです。

10月1日（月）から、本格的な作業に入りますが、この**地図作り**に関心があり一緒にやってみようと思われる方は、ぜひご参加下さい。お待ちしています。

[8月5日] 郡家と北沢田で **納涼大会** が行われる

○郡家の「納涼祭」 自治会はもちろんのこと、子ども会や道くさにも呼びかけられ、郡家コミセン前で盛大に実施されました。

から揚げやフランクフルトをほおばったり、金魚すくいやヨーヨーフリを楽しんだりと、たくさんの子どもたちの歓声がこだましていました。

前岡自治会長さんは、「このようなイベントを行うことで、地域住民の交流が深まりうれしいです。」と話されていました。



[とても楽しい金魚すくい。]

○北沢田の「納涼大会」 今年で13回目となる「納涼大会」が、北沢田公民館前で行われました。子どもたちだけでなく、大人も書いた七夕かざりを飾り、おでん、焼きそば、焼肉に舌鼓を打ちながら、楽しいひと時を過ごされました。



[三世代交流ができました]

また、お楽しみ抽選会や花火なども組み込まれ、子どもたちからご高齢の方まで、世代をこえての交流が時を忘れて続いていました。

山田自治会長さんは、「このような納涼大会を行うことで、地域の交流が図れ、村の活性化につながるので長く続けていきたい。」と、生き生きした表情で話されていました。

[地区紹介. 4] 北沢田

沢田は、篠山市の中心市街地でもある旧城下町の北東に開けた田園地域です。古くは、「つぼの荘」とも呼ばれ、篠山川沿いの小丘を利用し、低地に開かれた古代条理の水田地帯だったと思われます。

地名の沢田は、大沼が干拓され、深田が多かったことに由来しています。平安期には春日神社が勧請され、戦国期には小林近江守によって沢田城が築かれるにしたがって、集落が徐々に形づくられました。現在も、条里制ゆかりの農村風景を色濃く残しています。



[沢田にある八幡神社]

2年前に、「北沢田まちづくりワークショップ」を開催し、北沢田地区の将来像についての話し合いが持たれました。

まず、北沢田の魅力が出されました。ハモ祭りに象徴される八幡神社や、北に多紀アルプスを控えた四季の移ろいのある緑豊かな環境。そして、田園風景の美しさと、更に、口ケーションの良さや整った教育環境、人情あふれるコミュニティがあります。

反対に、人口の減少と少子高齢化のもと、農業の後継者不足から農業の維持と田園の荒廃化があげられます。これまで培ってきたコミュニティの崩壊や交通問題、独居老人の増加、開発をとるか自然保護かなどの課題も山積しています。

このような魅力と課題を合わせ持った北沢田地区ではあります。が、今後は田園環境を保全・活用すること、ハモ祭りに代表される伝統文化を継承すること、三世代交流と農業の振興を図ることなどに積極的に取り組んでいきたいと思っています。と同時に、将来に向けた農業のあり方や、声かけ運動などのコミュニティの再生についての意見交換会を行っていきたいとも考えています。



[すばらしい田園風景が広がっています。]

お願い

この広報「キラキラ☆たまみず」も、はや15号を発行することができました。その間、地区紹介やサークル活動報告など、玉水まちづくり協議会以外の記事も載せるように努めてきました。しかし、まだまだ十分とは言えません。そこで、幅広く広報に載せる原稿を募集します。

これはと思われるニュースがありましたら、どんどん玉水まちづくり協議会までお寄せいただきますように、よろしくお願ひいたします。